

2017年8月8日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

SSF セミナー2017～スポーツとまちづくり～ 「地域スポーツイベントの波及効果 ～チャレンジデーを例に～」 8月25日(金)開催のお知らせ

笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区 理事長：渡邊一利 以下：SSF）は、スポーツを通じて住民が健康で元気に暮らせるまちづくりについて考える「SSFセミナー2017～スポーツとまちづくり～」を8月25日（金）に開催いたします。

SSFでは“スポーツとまちづくり”を研究・調査の重点テーマのひとつとしておりますが、本セミナーでは「地域スポーツイベントの波及効果 ～チャレンジデーを例に～」と題して、3つの自治体の方に、チャレンジデー（※）をきっかけにした住民向けの定期的な運動・スポーツ活動推進施策などについて発表いただきます。

第2部では、去る5月31日に行われた住民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」の実施自治体（全国128自治体）の皆さまにお集まりいただき、メダル認定証授与式と一般の方々を交えた情報交換会を開催いたします。セミナーおよび、「チャレンジデー」メダル認定証授与式の詳細は以下のとおりです。ぜひご参加・ご取材のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

<日時> 2017年8月25日（金）16:00～（15:30～受付開始）

<会場> 東海大学校友会館（東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階）

<プログラム>

第1部 16:00～17:50

事例紹介・パネルディスカッション

由利本荘市（秋田県）教育委員会スポーツ課 主査 佐々木光彦氏・篠田光章氏
江戸川区（東京都）文化共育部スポーツ振興課 課長 渡邊良光氏
豊後高田市（大分県）商工観光課 主幹兼係長 持山弘太氏

RE-AIMモデルによる研究結果発表

三重大学 教育学部 教授 重松良祐氏

第2部 18:00～19:30

チャレンジデー2017メダル認定証授与・情報交換会

主な表彰自治体 名寄市、標津町（ともに北海道）、宇部市（山口県）

<定員> 130名（先着順）

<会費> 無料

※チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に人口規模の近い自治体同士が15分以上継続して運動・スポーツを実施した市民の「参加率」を競い合う世界的なイベント。SSFでは、1993年から日本国内のチャレンジデーをコーディネートしています。

<取材申込み FAX 返信票は次ページをご参照ください>

SSF セミナー2017～スポーツとまちづくり～
「地域スポーツイベントの波及効果 ～チャレンジデーを例に～」
報道関係者 取材申込み返信用 FAX

フリガナ			
ご芳名	様		
貴社名			
部署名			
ご連絡先	TEL :	FAX :	
	E-mail address		

本状を FAX 番号（03-5545-3305）までお送りください。
ご取材申込み締切：8月23日（水） 17：00

※複数でご取材される場合は、本状をコピーのうえご使用ください。

会場へのアクセス:



地下鉄 銀座線 「虎ノ門駅」 11 番出口、5 番出口より徒歩 3 分
 日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」A13 出口より徒歩 5 分
 丸の内線「霞ヶ関駅」 A4 出口より徒歩 8 分
 南北線 「溜池山王駅」 8 番出口より徒歩 5 分
 有楽町線「桜田門駅」 2 番出口より徒歩 6 分